

日本財団およびモーターボート競走業界の拠出金により、笹川平和財団が1986年9月に設立されました。

さらに、1989年12月、日本財団の援助で笹川日中友好基金が笹川平和財団内に設立されました。

笹川日中友好基金は日中両国の永久平和と相互理解の促進を目的に設立されましたが、日本財団の関連グループには、ほかにも同様の趣旨で事業をおこなっている団体があります。そうした団体の活動には、笹川日中友好基金のスタッフも協力しています。



### ■日本財団とは？

日本財団(にっぽんざいだん/The Nippon Foundation)は、1962年に民間の団体として設立されました。全国の地方自治体が主催する競艇の売上金の約2.6%を交付金として受け入れ、国内外で公益事業を実施している財団法人、社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体等の事業に対し支援活動を行っています。

設立以来、民間の立場で公の仕事の一役を担うために、社会福祉・教育・文化などの活動、海や船にかかわる活動、海外における人道活動や人材育成の3つの分野で事業を推進しています。

例えば、「ハンセン病対策」「障害者の自立支援」「福祉車両の配備」「海難防止」「犯罪被害者への支援ネットワークの構築」「人材育成のための奨学金」「アフリカにおける食糧増産計画」など、独自性のある活動を行っています。

[www.nippon-foundation.or.jp/](http://www.nippon-foundation.or.jp/)

#### ●日本財団简介

日本財団(The Nippon Foundation)は、日本民間団体、成立于1962年。日本財団将日本全国各地自治体举办的赛艇收入的2.6%作为财团活动经费,用以支持国内外实施慈善事业的财团法人、社会福利法人、NPO、志愿者团体等机构。

自创立以来,日本财团便立足于民间,开展社会活动。活动范围主要涉及社会福利、教育、文化、海事、船舶、以及海外人道支援、人才培养等几大领域。

例如在麻风病对策、残疾人的自立支援、福利车配备、海难预防、对犯罪受害者的援助网的构建、培养人才的奖学金以及在非洲的粮食增产计划等方面开展了一系列活动。

为应对日新月异的社会变化,日本财团先后于1974年创立了笹川保健合作财团,1986年创立了笹川和平财团,1989年创立了笹川日中友好基金,1997年创立了东京财团等。

此外,日本财团还开设了支持日本慈善活动的“CANPAN”网站,提供1700家上市企业的CSR活动信息。



### ■笹川記念保健協力財団とは？

財団法人笹川記念保健協力財団は、1974年、世界からハンセン病を根絶するという目標を掲げ、初代会長に笹川良一氏、初代理事長に石館守三博士を得て設立されました。日本財団の助成をうけ、WHOや関係国政府と協力し、ハンセン病治療薬の提供などを実施してきました。

現在はハンセン病に対する偏見と差別のない世界を実現するため、ハンセン病についての正しい理解を広めるとともに、ハンセン病を体験した人やその家族の社会的・経済的自立を支援しています。

1986年、10年間で1,000名の中国医学研究者を日本に1年間招請するプログラム「日中笹川医学奨学金制度」の協定書に調印し、87年には第1期生49名が来日し研究・研修を開始しました。この制度で日本で医学を学んだ研究者は、すでに延べ二千人を超えました。

[www.smhf.or.jp/](http://www.smhf.or.jp/)

#### ●笹川記念保健合作財団简介

1974年,旨在消除麻风病的财团法人笹川記念保健合作財团在第一任会长笹川良一和第一任理事长石馆守三博士的指导下成立了。1985年,第一届中国国际麻风病学术会议在广州召开,这次会议得到了财团法人笹川記念保健合作財团的大力支持。会上,中国政府宣布将在本世纪中期控制住中国的麻风病,并争取在2000年实现消除麻风病的目标。

1986年,日中两国签订了日中笹川医学奖学金制度的合作协议,每年邀请100名中国医学研究者赴日进行为期1年的研修。1987年第一批49名中国研究人员访日研修。

2007年,日中笹川医学奖学金制度迎来20周年,20周年纪念典礼暨日中笹川医学奖学金第三次协议签字仪式在北京人民大会堂举行。至此,前往日本进行研修的中国医务人员数量共达2098人(2010年1月)。



### ■日本科学協会とは？

日本科学協会は、1924年、文部大臣の法人設立許可を得て、科学者相互の協力と科学知識の普及により国民福祉をを図ることを目的に、財団法人科学知識普及会として設立され、1944年、日本科学協会と合併し財団法人日本科学協会と改称しました。

中国に対して、1999年から、日本の各方面から提供された図書書を分別・整備し、中国の27大学と1研究機関に寄贈する「教育・研究図書有効活用プロジェクト」を行なっています。開始以来、これまでに寄贈した図書は約233万冊にのぼります。

また、これに関連した人的交流事業として、中国で「笹川杯日本知識クイズ大会」と「笹川杯作文コンクール」を、また日本で「笹川杯日本知識クイズ大会・作文コンクール優勝者等招聘」と「中国大学図書館担当者訪日交流」を実施しています。

[www.jss.or.jp/](http://www.jss.or.jp/)

#### ●日本科学協会简介

日本科学協会前身は日本国内逾200名学者理事及评议员经日本文部大臣许可,于1924年成立的财团法人科学知識普及会,其宗旨是为科研人员提供合作交流的平台、以及通过科普来维护国家及国民的利益。第二次世界大战前,协会编纂并发行了多种刊物包括会刊“科学知識”以及杂志“科学年鉴”等。1944年与日本科学協会合并,改称财团法人日本科学協会。二战期间除发行科普杂志外基本停止了一切活动。战后于1975年重新启动,在日本财团的资助下发展至今。

#### 日本科学協会対华項目

日本科学協会自1999年起开始实施“有效利用教育研究书籍项目”,该项目将日本各方捐助的图书进行分类整理后捐赠给中国的27所大学及1家科研机构。项目成立以来,累计对华捐赠约233万本图书。

此外,每年在中国举办“笹川杯日本知識比赛”、“笹川杯作文比赛”以及在日本举办“笹川杯日本知識比赛·作文比赛获奖者赴日交流”、“中国大学图书馆负责人访日交流”等。



### ■東京財団とは？

東京財団は、1997年、国際社会で知的イニシアティブを取り、日本の国益と世界平和に貢献するために設立された非営利・独立の民間シンクタンクです。

東京財団の対中国事業の一つに、「現代中国研究プロジェクト」があります。今後の中国ないし日中関係を包括的に展望する観点から、幅広いテーマについて情報分析し、それを普及させることで、民間外交の一翼を担っています。

もう一つの事業は「ヤングリーダー奨学金(Sylff)」です。これは政治、宗教、人種、国境を超えて活躍するリーダーの養成を目的に、1987年より開始した人文社会科学分野の大学院生を対象とする奨学金プログラムです。中国では、重慶大学、復旦大学、内蒙古大学、吉林大学、蘭州大学、南京大学、北京大学、中山大学、新疆大学、雲南大学に基金が設置されています。

[www.tkfd.or.jp/](http://www.tkfd.or.jp/)

#### ●東京財団简介

東京財团作为非营利的、独立的民间智库,剖析各种问题的本质,在注重生活感觉或是现场感觉的同时,为促进具体政策的实施在社会上发挥作用。与此同时,它还在国内外培养视野宽广、学识渊博的有志之士。详情请登陆东京财团的主页浏览。

#### 東京財団の対华項目

東京財团对华項目之一为“现代中国研究计划”。这个计划主要对今后的中国乃至日中关系做出全面综合的展望,从这一观点出发,对客观的信息进行分析,通过对这些信息的积累和普及,来开展部分民间外交活动。

2008年度,东京财团在食品、农业、环境、知识产权、文化交流、资源能源、地区协作等广泛主题之下,召开了日中两国行政人员和专家共同参与的研讨会,并发表了有关中国形势的报告。在对今后十几年的日中关系做出展望的同时,总结了构筑两国战略互惠关系的相关建议。